

審査項目表

審査項目	主な評価の視点
1 課題理解・目的適合性	赤土等流出という地域課題の理解があるか。児童向け普及啓発という目的に合っているか。
2 企画構成力	提案のあったページ数の中で、無理のない構成となっているか。何を伝えるかの優先順位が明確か。
3 児童向けの分かりやすさ	小学校 6 年生程度に理解しやすい表現か。専門用語の扱い、図解、会話形式等の工夫があるか。
4 デザイン・視認性	表紙・本文の見やすさ、親しみやすさ、デジタル閲覧時の視認性が確保されているか。
5 地域性・内容の確かさ	奄美群島の実情を踏まえているか。地元研究者、関係団体、NPO 等からの聞き取り計画が具体的か。
6 実施体制・工程管理	実施体制が適切か。納期までの工程が現実的か。県との協議・修正対応が可能か。
7 地元人材の参画	仕様書に定める地域人材の起用方針への対応が具体的に示されているか。起用する地域人材の担当業務、関与する工程及び成果物への反映方法が明確か。やむを得ない理由により地域人材を起用しない提案については、その理由の合理性及び地域性を担保する代替方法を含めて評価する。
8 見積の妥当性	業務内容に対して見積額が妥当か。費目の考え方が明確か。
合計	